## 平成24年度 釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 生活単元学習 指導案

【自己課題】 ①理解したことを大きい声ではっきり発表できるように支援する。 ②理解できたことを自信をもって行動できるように支援する。						
1. 実 施 日	11月9日(金)	2. 授業者·学級				
3. 教 科 名	生活単元学習	4. 単 元 名	バスに乗って	「鉄の歴史館」を	をたずねよう!	
5. 単元の目標	<ul><li>・バスの利用の仕方を理解し、実際に利用できる。</li><li>・「鉄の歴史館」を訪れ、郷土の歴史を知る。</li><li>・ルールやマナーを守って行動する。</li></ul>					
6. 単元の 評価規準	<ul><li>・バスの利用の仕方を理解し、実際に利用することができる。</li><li>・「鉄の歴史館」を訪れ、郷土の歴史を知ることができる。</li><li>・ルールやマナーを守って行動することができる。</li></ul>					
7. 単元の 指導計画	<ol> <li>体験学習をしよう(目的地の確認)</li> <li>バスに乗って「鉄の歴史館」をたずねよう!</li> <li>釜石と鉄の関わりを知ろう</li> <li>実施前の最終確認をしよう</li> <li>体験学習に出かけよう(反省とまとめ)</li> </ol>			1 時間 1 時間 (本時) 1 時間 1 時間 4 時間		
8. 本時の 指導目標	<ul><li>・時刻表を見て、一番都合がよいバスの時間などを調べることができる。</li><li>・調べた結果を、まとめて書き、発表することができる。</li></ul>					
9. 本時と課題との関わり	<ul><li>・時刻表の見方をきちんと理解できるように支援する。</li><li>・調べた内容をまとめ、自信をもって発表できるように支援する。</li></ul>					

#### \*活動の評価

- 第1時 体験の目的、内容を理解することができる。
- 第2時 バスの利用の仕方を理解することができる。
- 第3時 釜石と鉄の関わりを知ることができる。
- 第4時 事前の最終確認をし、準備を万全にすることができる。
- 第5時 体験したことを振り返り、まとめと反省ができる。

# 生活単元学習指導案

日 時 平成24年11月9日(金)4校時 学 級 あすなろ学級(男子2名、女子3名、計5名) 授業者 中村 ひとみ、川村 吉

1. 単元名 バスに乗って「鉄の歴史館」をたずねよう!-公共交通機関の利用と公共施設の見学-

### 2. 本時の目標

- ・バスの時刻表の見方を知り、鉄の歴史館に行くための都合のよいバスを見つけることができる。
- 調べてわかったことをまとめて発表することができる。

### 3. 本時の展開(2/8)

段階		学習内容	学習活動	指導上の留意点			
導入 (10)	1	前時の確認をする。	・体験学習についての確認をする。 「いつ?」「どこに?」「何をするために?」 「釜石中からのだいたいの距離は?」 「歩いて何分?」	・前時の学習内容をゆっく り思い出し、大きい声で仲間にわかるように発言する ことができるように促す。			
	2	課題を把握する。	・交通手段は何を使うのが一番よいだろうか?				
	鉄の歴史館に行くためのバスを見つけよう!						
展開 (30)	3	必要な情報を確認する。	<ul><li>・バスに乗るには何を知らないといけないだろう?</li><li>①バスの行き先 ②乗降場所 ③乗る時間・降りる時間 ④料金</li></ul>	・バスを利用したことのある生徒の答えを生かしながら活動を展開する。			
	4 る。	*****	・バスの時刻表を提示し、各自で上記の <b>①</b> から <b>②</b> を順番に見つけ出す。	・ <b>①</b> から解決するための支援をしながら進める。 <b>②</b> だけは時刻表からは分からないという点に気付かせたい。			
			・全員で、一番都合のよいバスの時間とバス停 を確認し、プリントに記入する。	・出来る限り自分たちで課題を解決できるように支援する。			
	5	バスの乗り方を知る。	<ul> <li>・以下の点を確認し、車内でのマナーを考える。</li> <li>○市内を走るバスの路線</li> <li>○最寄りのバス停はどこか?</li> <li>○バス停車後、真ん中のドアから入る</li> <li>○右手にある整理券を必ず取る</li> <li>○降車時にボタンを押す</li> <li>○運賃表を見て、料金を払う</li> </ul>				
			・教室内でバスの乗降を練習する。				
まとめ (10)	6	本時のまとめをする。	・今日の時間に調べてわかったことを発表し、 再確認する。	<ul><li>・わかったことを自分の言葉で発表できているか確認する。</li></ul>			
	7	次時の予告をする。	・次の時間は体験学習先の「鉄の歴史館」について調べることを伝える。				